

## 令和3年度学級編制について

学校教育課

定数(2年度：令和3年1月1日現在、令和3年度：令和2年12月28日現在予想数)

学級数(小1～3・中1～35人学級、小4～6・中2・中3～38人学級として計上)

校区分	小学校		中学校		増 減			
	2年度	3年度	2年度	3年度	小学校	中学校	合 計	
学級数	260 チ14ジ28 ナ1ゲ1	252 チ14ジ27 ナ1ゲ1	123 チ9ジ10 ナ1	122 チ10ジ11 ナ1	-8 チ0ジ-1 ナ0ゲ0	-1 チ1ジ1 ナ0	-9 チ1ジ0 ナ0ゲ0	
児童・生徒数	7606	7276	4054	4062	-330	8	-322	
校長	20	20	11	11	0	0	0	
教頭	20	20	12	12	0	0	0	
教諭	304	295	143	144	-9	1	-8	
増置教員(主幹教諭含む)	36	36	78	80	0	2	2	
長期研修生	1	1	0	0	0	0	0	
大学院研修生	1	1	0	0	0	0	0	
初任者指導教員	(8)	0	(7)	0	0	0	0	
加配	少人数	14	0	11	0	-14	-11	-25
	児童支援等	10	0	8	0	-10	-8	-18
	言語等	25	0	1	0	-25	-1	-26
養護教諭	21	20	12	12	-1	0	0	
栄養職員	5	5	6	5	0	-1	-1	
事務職員	22	21	12	12	-1	0	-1	
職員数	479	419	294	276	-60	-18	-78	

小学校:過員が60名(479—419)。少人数等の加配教員が今年度と同様で50名の配置があると考え、10名(60—50)の過員となる。しかしながら、退職者(定年や勸奨、割愛等)が19名いるため、実質欠員数は9名(10—19)になることが予想される。さらに、交流等で他市等へ転出する職員が多くいると、欠員数はさらに増える。この欠員数については、最終的には新規採用者や他市等からの転入者で補充することとなる。(今年度の小学校の新規採用数は31名)

中学校:過員が18名(294—276)。少人数等の加配教員が今年度と同様で19名の配置があると考え、1名(18—19)の過員となる。しかし、退職者(定年や勸奨、割愛等)が12名いるため、実質は、11名(1-12)の欠員となることが予想される。さらに交流等で他市等へ転出する職員がいると、欠員数は増えることが予想される。この欠員数については、最終的には新規採用者や他市等からの転入者で補充することとなる。(今年度の中学校の新規採用数は15名)